



# 大河原町 シルバーだより

(公社)大河原町シルバー人材センター  
〒989-1232 宮城県柴田郡大河原町字南海道下47番地

電話 (0224) 52-6800  
FAX (0224) 52-0261  
<https://webc.sjc.ne.jp/ogawara/>

**会員募集中です!**

健康で働く意欲のある60歳以上の方の入会をお待ちしています。  
詳しくは、電話で問い合わせ願います。

謹賀新年



おおがわ桜イルミネーション

新年のごあいさつ



理事長 村上 章

新年あけましておめでとうございます。  
会員の皆様におかれましては、穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

振り返りますと「コロナ禍」は落ち着きを見せたものの、日常生活が根底から覆された数年であり、昨年夏の記録的な「猛暑、酷暑」は地球的な気候変動を身近に感じさせられました。

「世界の秩序を踏みにじるロシアによる侵略戦争」、国内の「物価高に追い付かない国民生活」等々、先行きの見えない不安な年でもありました。

今年こそ、平和で穏やかな生活が送れる日々を、心から願って止みません。

さて、昨年十月に導入された「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」は、従来の「仕入税額控除」が段階的に削減されることにより、今後の事業運営(財政負担)に影響を受けるものと懸念しております。

「少子高齢化・人口減少の時代」の変革期に住民の安全安心を確保しながら社会の活力の維持・発展に貢献することは、シルバー人材センターに与えられた使命の一つとして改めて認識したところで

す。  
令和六年は、今年はどうなるのでしょうか? 今年の干支は「甲辰(きのえ・たつ)」。春の日差しが平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になるそうです。

今年こそ皆様にとって明るく希望に満ちた一年となりますよう、心から祈念申し上げ新年の挨拶いたします。

「心に残った一言」

「小さな村の物語イタリア」から

「笑顔がはじける夏もあれば、涙にくれる冬もある

人生はめぐりいく季節のようだ

「過行く日々の先には、きつと光が待っている」

新年のごあいさつ



大河原町長

齋 清志

新年、明けましておめでとうございます。新しい年の始まりを健やかに迎えのこと、心からお慶び申し上げます。

大河原町シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、平素より、町政運営に格段のご理解とご協力を賜るとともに、長年培われた豊富な知識や経験、技能を活かし、活力ある地域づくりに向けて日々意欲的に取り組んでいただいておりますことに、深く敬意を表します。

また、昨年は長引く新型コロナウイルス感染症や原油・物価高騰等の影響により、大変ご苦労が多かった一年であったと思いますが、貴センター並びに会員の皆様のご尽力により困難を乗り越え、活動を継続いただきましたことに、重ねて感謝を申し上げます。

さて、我が国が長寿社会を迎える中で、「人生一〇〇年時代」を元気でいきいきと過ごしていただける Well-Being（心身ともに健康で幸福な状態）な地域社会づくりが求められています。

そのような中であって、シルバー人材センターの活動は生きがいの創出、人との交流や社会との繋がりなど、活力ある長寿社会の実現に大きく寄与するものであり、より一層のご活躍を期待しているところでございます。

結びに、大河原町シルバー人材センターの更なるご発展と会員皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。

役員一同

本年もよろしく

お願い申し上げます



- 理事長 村上 上 章
- 副理事長 村上 上 泰 司
- 理事 村上 上 喜 男
- 理事 齋 藤 優
- 理事 滝 本 義 信
- 理事 小 野 良 子
- 理事 本 田 元 則
- 理事 岩 間 みよ子
- 理事 加 藤 正 明
- 監事 高 橋 尚 敏
- 監事 渡 邊 文 夫
- 事務局 佐 藤 公
- 職員 小 野 秀 一
- 職員 石 沢 佳 奈
- 職員 目 黒 彬
- 推進員 加 藤 正 明
- 臨時職員 川 向 由 香 里

お客様の声

一般社団法人

大河原町観光物産協会

会長 佐藤 敏徳

新年明けましておめでとうございませう。当協会は、令和三年から一般社団法人として町の観光事業、物産事業の振興に取り組んでおります。その中で桜まつり、夏まつり、オータムフェスティバル、そして冬の桜イルミネーションの際に、トイレとゴミ集積という衛生面の管理業務をお願いしております。イベントに来られたお客様が会場の衛生設備を気持ちよく利用できるように常に気を配らなければなりません。協力いただいた会員の皆様には、細やかな気配りにより快適な環境を維持していただいております。桜まつりは二週間、桜イルミネーションは一月以上になります。暑い夏、寒い冬も受けとめながら作業していただいていることに、やはり人生経験の豊富さが成せることだと感心させられます。今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。



大河原町中央公民館 大河原町にぎわいプラザ

# イベント報告

令和五年中に開催しました「ゆるっと体操教室」と「スマートフォン教室（初級・中級）」の様子をお伝えいたします。

今年から町内の六十歳以上の方を対象に初めて教室を開催し、各教室とも、会員以外の方にも参加いただき好評でした。

ゆるっと体操教室では、「椅子に座ってできる体操」や「口の体操」など、ちょっとした時間でもできる体操を継続することが大切なことと教わりました。また、スマートフォン教室では、「地図アプリの使い方」「写真の撮影方法」「LINEの使い方」を教わりました。

参加された皆様は、上手く口が動かさず苦戦した様子やスマートフォン操作に苦戦している様子がうかがえましたが、運動の大切さの理解、スマートフォン操作への前向きな姿がありました。今後も開催してまいりますので、皆さまのご参加をお待ちしています。



白石川河川敷で行われたオータムフェスティバルへ参加し、シルバートのPRをしましたのでご報告します。陶芸品・手芸品の販売、バルーンアートの配布、虫除け効果があるとされるオニヤマづくりや販売を行い皆様にご利用いただき好評のうちを終了できました。



## オータムフェスティバルへの参加



中央公民館で行った総会



剪定の仕方を講習中



窓清掃作業風景



センターの活動状況や  
会員の就業を写真で紹介します。



未経験者への  
刈払い機操作講習中



ポストイング風景

会員が安全に就業  
できるよう点検中



安全就業推進

貢献者表彰

安全就業推進貢献者として、「佐藤定男」さんが、宮城県シルバー人材センター連合会長白川由利枝様より表彰を受けました。

佐藤さんは長年にわたり安全・適正就業委員として安全対策に尽力された功績により表彰されたものです。誠にありがとうございます。



編集後記



新年明けましておめでとうございます。

去年は、「暑い、熱中症、水分補給」と、お互いに声かけ合っての毎日でした。お陰様で一人一人の健康への意識が高まったのではないのでしょうか。

さて、二刀流である「大谷翔平選手」の活躍が心を躍らせました。「明日も一本」と祈り、あの暑い日々を、手を合わせながら胸をワクワクしたものです。  
コロナ禍、戦争、紛争と世界が

変化しています。

私たちシルバー人材、いやブラチナ人材になるために幸福貯金に心掛け、少しでも楽しく生きる目標としたいものです。

今年は、「辰年」です。龍が「飛翔」するように元気で頑張りましょう。  
M・I



白川会長との記念写真

編集委員

- |     |    |      |     |
|-----|----|------|-----|
| 委員  | 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 岩間  | 小野 | 村上   | 村上  |
| みよ子 | 良子 | 泰司   | 喜男  |